

TOYOTA HILUX GUN125 (2017.9～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUXにフロントバンパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッター・ナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めて下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカツキ等が無い、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



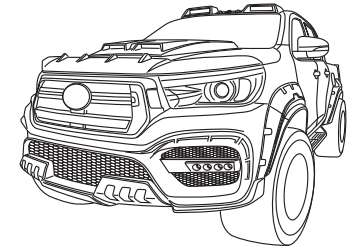
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT BUMPER	フロントバンパー本体	1
	M5x15ボルト&ナット	2set
	ネット	1
OPTION PARTS	LEDランプ(LED SL10P)	1set



FRONT BUMPER

【塗装前作業】

- ※ラレーエディションのグリルが必要です。
- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) 純正のサービスマニュアル等に従って純正グリル、純正バンパー、バンパーパーツを取り外して下さい。(外した際の純正パーツや部品は保管願います)
- 3) フロントバンパーを車両へ仮組みして下さい。
- ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 4) フロントバンパーに必要なパーツを装着し、車両へ仮組みして下さい。

(別紙"フロントバンパー取付要領書"参照)

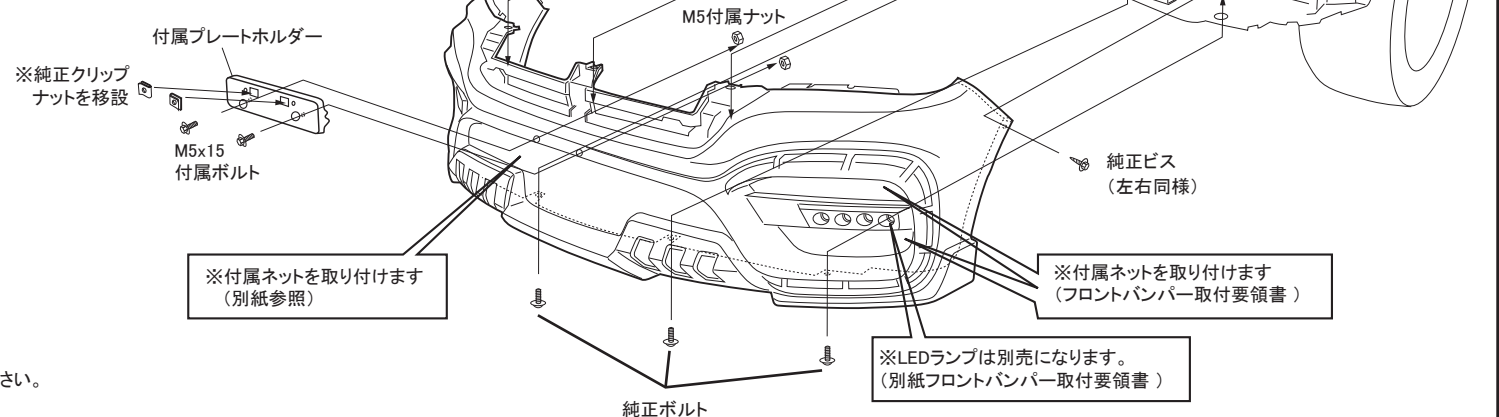
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

- 5) 別紙"塗り分け説明書"を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

- 6) 付属ネットをフロントバンパーの裏からフックとコーキングボンド等(別売)を利用して固定してください。(別紙"フロントバンパー取付要領書"参照)
- 7) オプションのLEDランプを装着する場合はフロントバンパーにLEDランプを仮組みして下さい。(別紙"フロントバンパー取付要領書"参照)
- 8) フロントバンパーを仮合わせて下さい。
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) 純正ナンバープレートホルダーからクリップナットを外し、付属プレートホルダーに移設して取り付けして下さい。

- △ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。
- ※配線作業は必ず通電しない状態で行って下さい。(バッテリー端子を取り外す等、車両に適した方法をとって下さい。)



TOYOTA HILUX GUN125 (2017. 9～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

フロントバンパー取付要領書

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

- △ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

■サイドダクト(左右同様)

取り付けフックで固定します
(左右同様)

付属ネット
※取り付け金具に掛かる
よう材料の面積を考慮しながら
少し大きめにカットしてください

バンパー裏側

取り付けフックで固定します
(左右同様)

■センターダクト

取り付けフックで固定します
(左右同様)

付属ネット ※取り付け金具に掛かる
よう材料の面積を考慮しながら
少し大きめにカットしてください

バンパー裏側

LED LAMP

【塗装前作業】

※LEDランプは必ず点灯確認を行って下さい。

1) 図1を参考にフロントバンパーに、LEDを
挟み込む形で仮合わせして下さい。

※その際、干渉する部分やズレ等がありま
したら無理に組まずにヤスリ等で削り
微調整を行って下さい。

2) フィッティングを確認し、LEDランプの接続
に必要な配線作業をし、点灯確認をし照
射角度の調整、確認をして下さい。

※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、
必ず絶縁処理を行って下さい。

【塗装後作業】

3) LEDランプをフロントバンパーに挟み込む
形で組み付けて下さい。

※LEDランプは固定する前に必ず点灯確認を行って下さい。

4) フィッティングを確認し、LEDランプの接続に必要な配線
作業を行って下さい。

※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を
行って下さい。

- △ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※配線作業は必ず通電しない状態で行って下さい。(バッテリー端子を取り外す等、車両に適した方法をとって下さい。)

	構成部品	数量
LED LAMP	LEDランプ(LEDVL10P) (固定用ナット)	1set

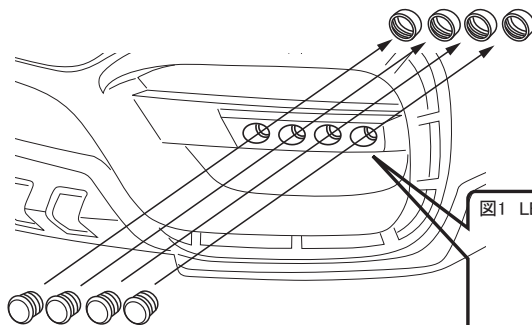
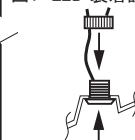


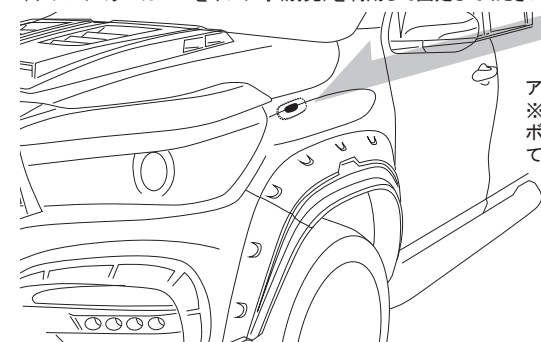
図1 LED 装着説明図



21パイの開口部を
挟み込む形で取り付けます

ASSIST MIRROR COVER

- 1) 車両側の穴開け部には防水、防錆の処理を必ず施して下さい。
- 2) アシストミラーカバーをボンド等(別売)を利用して固定してください。



アシストミラーカバー
※防水処理をして
ボンドなどで取り付け
てください。



WALD INTERNATIONAL

株式会社ヴァルド

〒569-0072 大阪府高槻市京口町10-13 Tel.072-673-3000 (代) Fax.072-673-3003

TOYOTA HILUX GUN125 (2017.9～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUXにリアスパッツを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカツキ等が無い、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

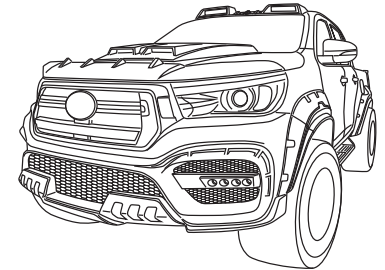
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR SPATS	リアスパッツ左右	1set



REAR SPATS

【塗装前作業】

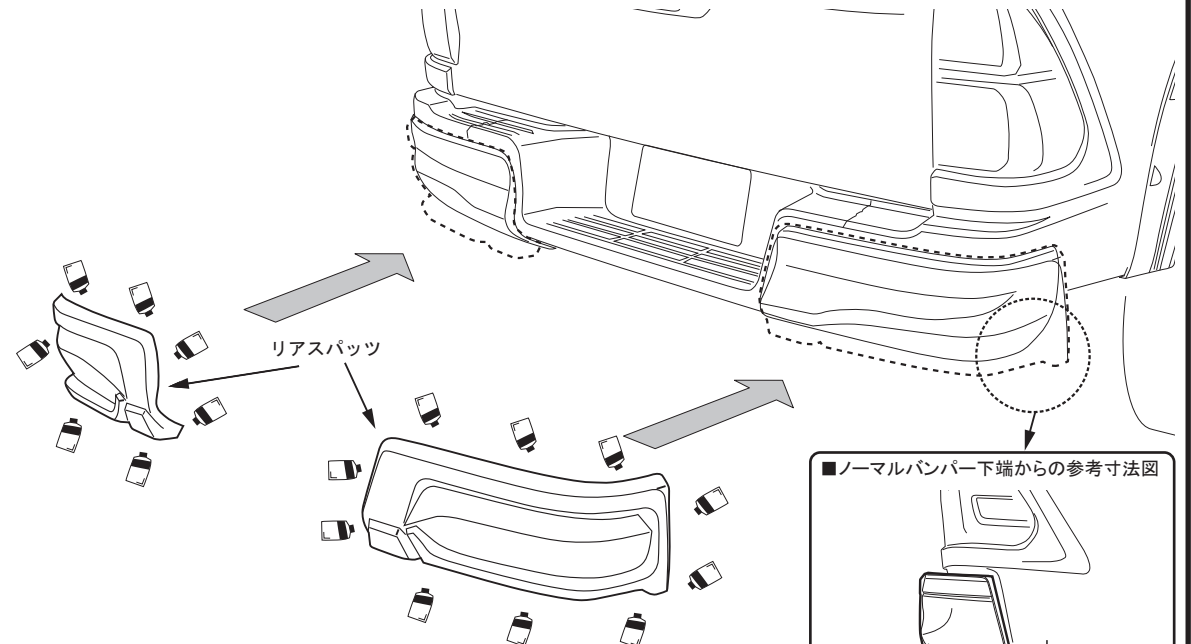
- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) 図を参考にリアバンパーのメッキ部にかぶせるように車両へ仮組みして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) 別紙"塗り分け説明書"を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

- 5) リアスパッツの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。
- 6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事が確認できたら接着部分を確実に固定して下さい。

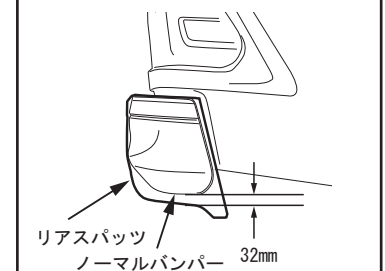
△ 注意

※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

■ノーマルバンパー下端からの参考寸法図



この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUXにフロントルーフスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

⚠ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられないのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両調整等により、取り付け穴及び車両との合わせ部分をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めて下さい。
- 車両側の穴開け後には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタつき等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増補を行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部位に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



このマークの部分はコーキングボンドで
スプ라이어とボディの隙間がきれいに埋
まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の
外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構 成 部 品	数 量
FRONT ROOF SPOILER	フロントルーフスポイラー本体	1
	M6x30 ボルト	4
	M3x15 皿タッピングビス	8
	M6 ナット	2
	ワッシャー	6
	ステー A	2
	ステー B (ボルト、ナット付き)	2
	ステー C	1
	LEDランプ (LEDHMLB1030、ナット付き)	1set
OPTION PARTS	リレーハーネス (別売)	1

※本製品の取り付けにより車検証記載の車両寸法から数値が変わりますので構造変更が必要になります。

FRONT ROOF SPOILER

【塗装前作業】

※本製品の取り付けにはルーフアンテナの取り外しが必要になります。

それに伴いラジオの受信感度が低下する場合がありますので予めご了承下さい。

- 1) 上部の付属カバーをルーフスポイラー本体に仮合わせし、カバー固定用の穴を利用してルーフスポイラーの本体側に穴あけ位置をマーキングして下さい。
- 2) カバーを外し、マーキングした位置に約1.5φの穴を開けて下さい。
- 3) 図を参考にルーフスポイラー本体を車両に仮合わせて下さい。

付属ステーはAとBを組み付け後、Cの順に取り付けます。

※その際、干渉する部分や穴位置のズレがありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

※まだボンド処理は行わないで下さい。

- 4) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 5) LEDランプの接続に必要な配線作業を行い、点灯確認・照射角度の調整をして下さい。
- ※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行って下さい。

6)別紙“塗り分け説明書”を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

- 7) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 8) 図を参考にルーフスポイラーを組み立ててください。
- 9) ルーフスポイラーを車両の取り付け位置に合わせてボンド等(別売)で接着し各固定箇所を仮止めて下さい。
- 10) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 11) ルーフスポイラーが完全に接着するまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

⚠ 注意

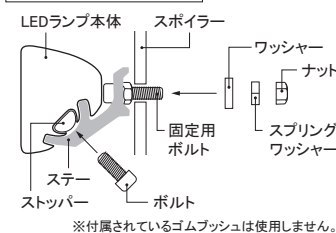
※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
 ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。
 ※配線作業は必ず通電しない状態で行って下さい。(バッテリー端子を取り外す等、車両に適した方法をとって下さい。)

作業内容:(3・8)

■LEDランプ取り付け説明図

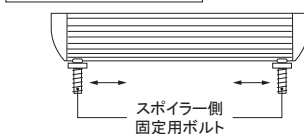
LEDランプ本体裏側に付属のステーを組み付けた状態でスポイラーへ固定します。
固定用のボルト位置はスライドさせて、スポイラー側の穴位置に合わせて調整して下さい。

LEDランプ固定部側面図

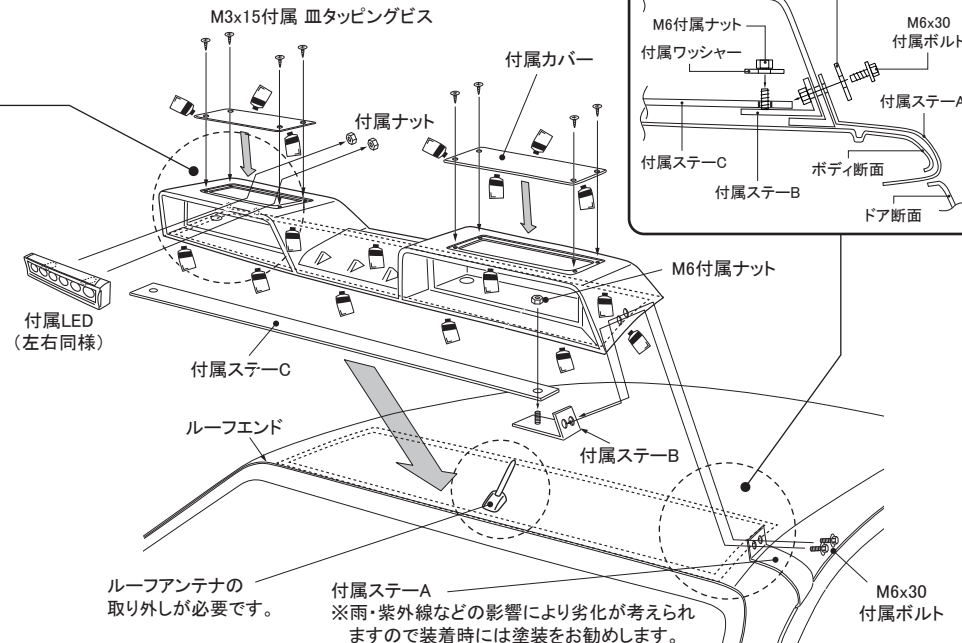


※付属されているゴムブッシュは使用しません。

LEDランプ上面図



※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。



TOYOTA HILUX GUN125 (2017.9～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUX にリアゲートスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

- △注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
- ※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガツツキ等が無い、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
 - WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
 - エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



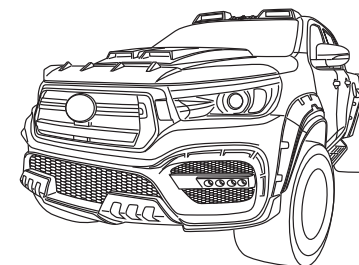
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR GATE SPOILER	リアゲートスポイラー センター用	1
	リアゲートスポイラー 左右用	1set
OPTION PARTS	リアゲートスポイラー用飾りビス	11



REAR GATE SPOILER

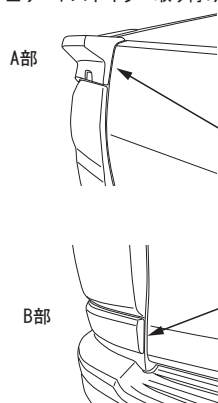
【塗装前作業】

- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) リアゲートスポイラーを車両の取り付け位置に仮合わせして下さい。
- 3) フィッティング及びバランスを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) 別紙“塗り分け説明書”を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

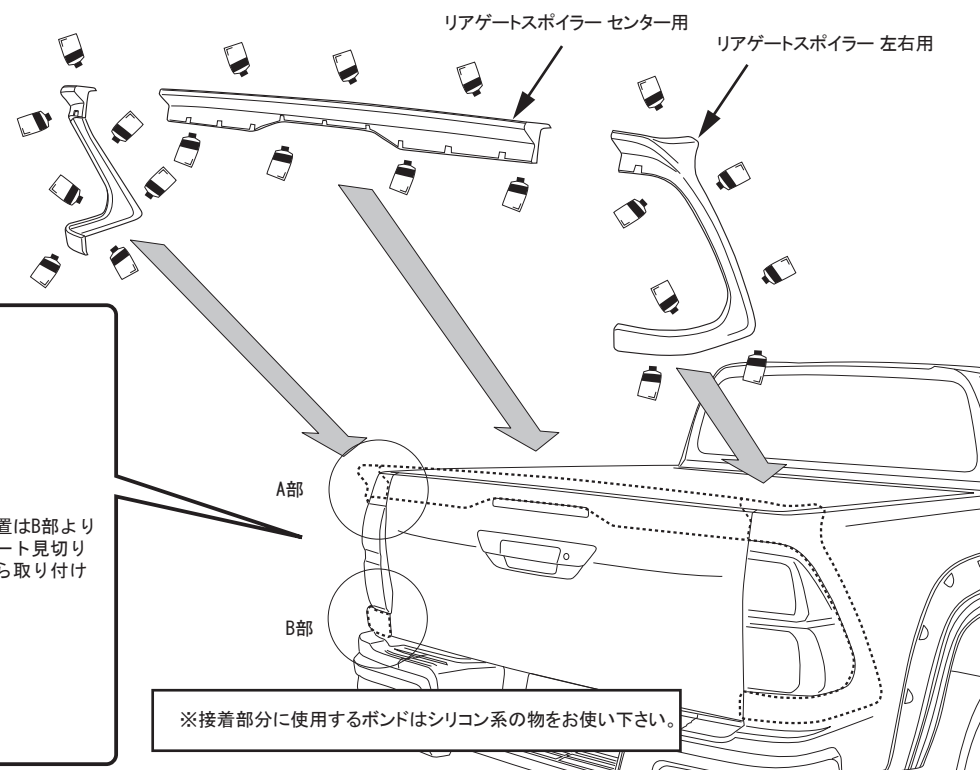
【塗装後作業】

- 5) リアゲートスポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行ってください。
- 6) マーキングした位置に上下左右の全体的なバランスを見て正確な位置にある事を確認してから確実に固定して下さい。
- 7) リアゲートスポイラーが確実に接着するまで、十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。
- 8) オプションの飾りビスはボンド等で固定して下さい。

■ゲートスポイラー取り付け説明図



両サイドのパーツの位置はB部より取り付けを行いリアゲート見切りよりバランスを見ながら取り付けて下さい。



※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

△注意

- ※作業は2名以上で行って下さい。
- ※作業中はボディにキズが付かない様に注意して下さい。

TOYOTA HILUX GUN125 (2017.9～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUXにフロントオーバーフェンダーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

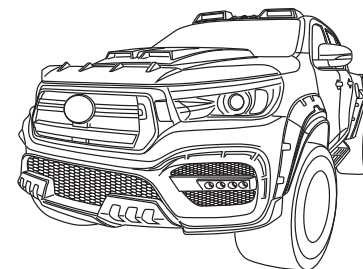
コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。



FRONT OVER FENDER

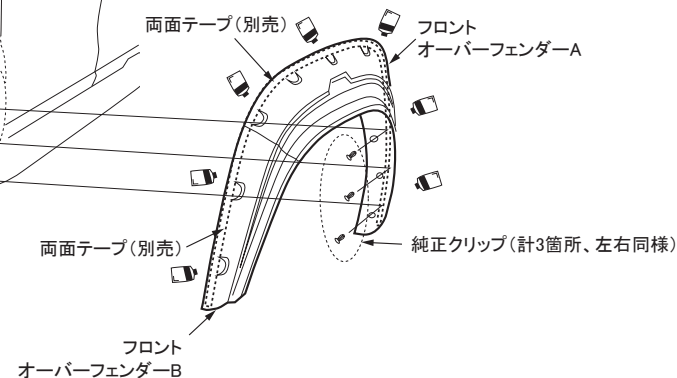
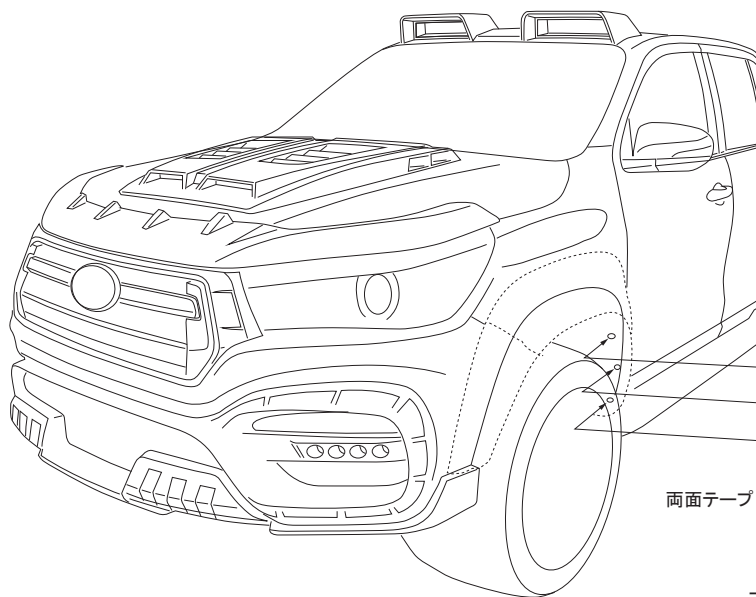
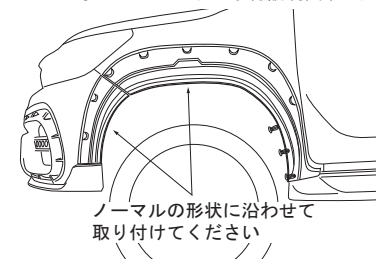
【塗装前作業】

- ※諸元表に記載されている寸法から変わりますので構造変更が必要です
- ※図は左側を表示しています。右側も同様に取り付けを行って下さい。
- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) 純正クリップ3箇所を外して下さい。
- 3) 図を参考にフロントオーバーフェンダーA、Bを車両に仮合わせして下さい。
(両面テープはまだ使わないで下さい)
- ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 4) フロントオーバーフェンダーAは純正クリップを利用し仮止めをして下さい。
- 5) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

- 6) フロントオーバーフェンダーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行ってください。
- 7) マーキング位置でフロントオーバーフェンダーを仮止めして下さい。
フロントオーバーフェンダーの取り付け位置に合わせて両面テープ(別売)とコーキングボンド等(別売)を併用し接着して下さい。
- ※両面テープの離型紙はスポイラーを装着する際、調整ができる様に全て剥がさず両端のみを剥がして下さい。
- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事が確認できたら接着部分と仮止めした部分を確実に固定して下さい。
- 9) オプションの飾りビスはボンド等で固定して下さい。

■フロントオーバーフェンダー取付説明図(左右同様)



△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

TOYOTA HILUX GUN125 (2017.9～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUXにリアオーバーフェンダーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。
取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



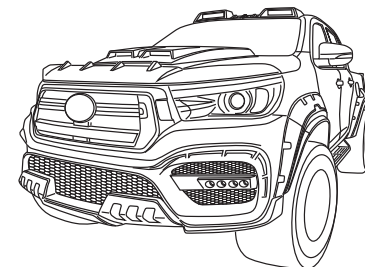
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR OVER FENDER	リアオーバーフェンダー本体	1set
OPTION PARTS	オーバーフェンダー用飾りビス	17



REAR OVER FENDER

【塗装前作業】

※諸元表に記載されている寸法から変わりますので構造変更が必要です

※図は左側を表示しています。右側も同様に取り付けを行って下さい。

- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) 純正クリップ4箇所と純正ビス1箇所を外して下さい。
- 3) 図を参考にリアオーバーフェンダーを車両に仮合わせして下さい。

(両面テープはまだ使わないで下さい)

※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

- 5) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

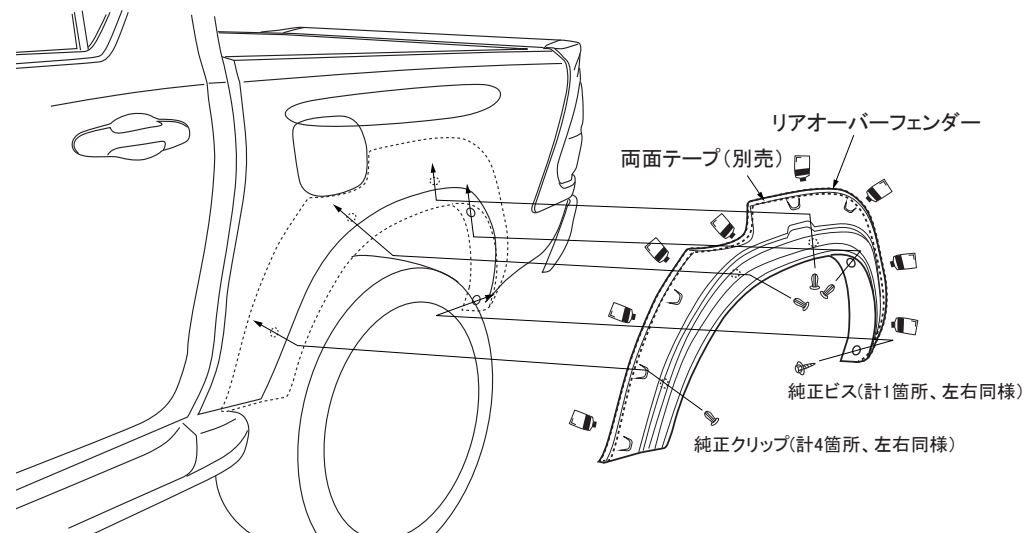
- 6) リアオーバーフェンダーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。

- 7) マーキング位置でリアオーバーフェンダーを仮止めして下さい。
リアオーバーフェンダーの取り付け位置に合わせて両面テープ(別売)とコーキングボンド等(別売)を併用し接着して下さい。

※両面テープの離型紙はスポイラーを装着する際、調整ができる様に全て剥がさず両端のみを剥がして下さい。

- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事が確認できたら接着部分と仮止めた部分を確実に固定して下さい。

- 9) オプションの飾りビスはボンド等で固定して下さい。



注意

※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。

※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

TOYOTA HILUX GUN125 (2017. 9～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD.International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUXにボンネットスクープカバーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

■記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。

■本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。

■純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。

■作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。

■カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。

■本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。

■本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めて下さい。

■車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。

■取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無い、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。

■塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。

■WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。

■エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

■接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。

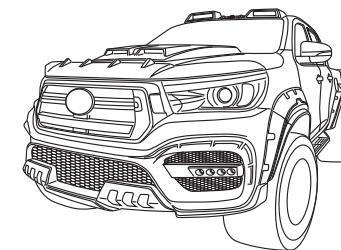
■コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。

■後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
BONNET SCOOP COVER	ボンネットスクープカバー本体	1
	M4x16タッピングビス	16



BONNET SCOOP COVER

【塗装前作業】

1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。

2) ボンネットスクープカバーを車両へ仮組みして下さい。

※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

※ボンド処理は行わないでください。

3) 図を参考に取付位置を確認し、接地面をマスキングテープ等でマーキングして下さい。

4) 別紙”塗り分け説明書”を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

5) マーキングした位置に脱脂を充分に行ってボンド(別売)と必ず付属タッピングビスで取り付けして下さい。

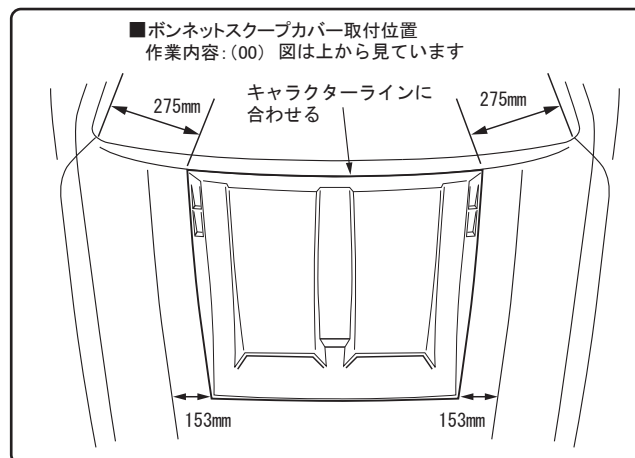
※その際、車両側の穴開け部には防水、防錆の処理を必ず施して下さい。

6) 全体のバランスを見て正確な位置にある事が確認できましたら確実に固定して下さい。

7) ボンネットスクープカバーが完全に接着するまで充分に圧着した状態でスレない様に固定しておいて下さい。

※数値に関しましては車両誤差や採寸方法によって変わりますので参考数値とお考えください

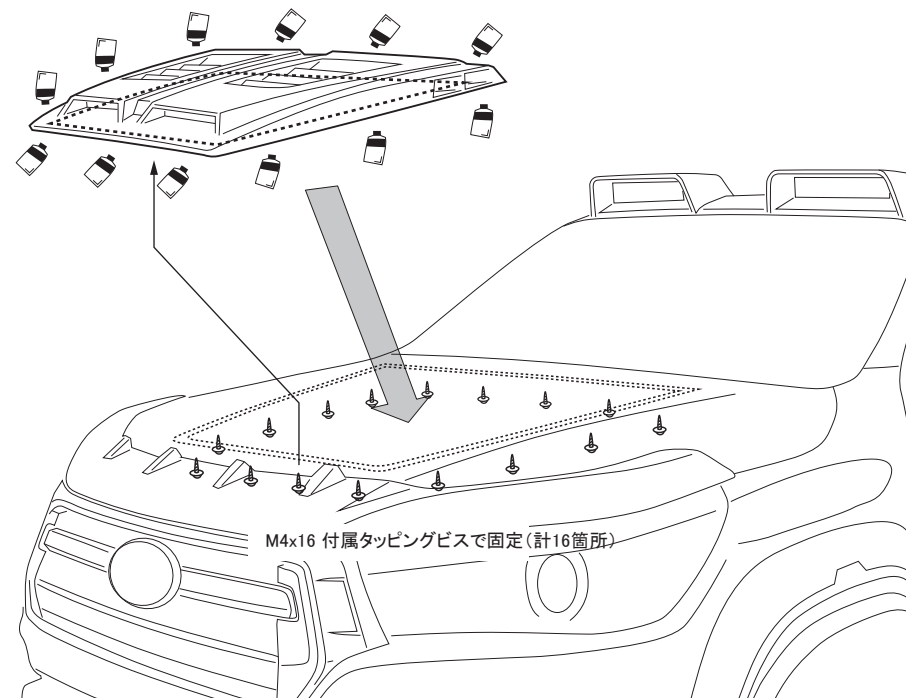
※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。



△ 注意

※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。

※車両の誤差でスレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



WALD INTERNATIONAL

株式会社ヴァルド

〒569-0072 大阪府高槻市京口町10-13 Tel.072-673-3000 (代) Fax.072-673-3003

2019/09

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はHILUXにバグガードを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いかな、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



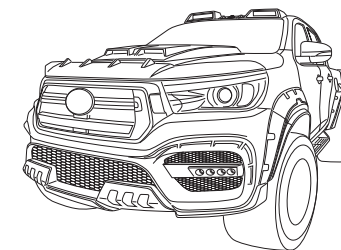
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
BUG GUARD	バグガード本体	1



BUG GUARD

【塗装前作業】

- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) 純正のサービスマニュアル等に従って純正メッキパーツを取り外して下さい。
(外した際の純正パーツや部品は保管願います)

- 3) バグガードを車両へ仮組みして下さい。
- ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

※ボンド処理は行わないでください。

- 4) 図を参考に取付位置を確認し、接地面をマスキングテープ等でマーキングして下さい。
- 5) 別紙“塗り分け説明書”を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

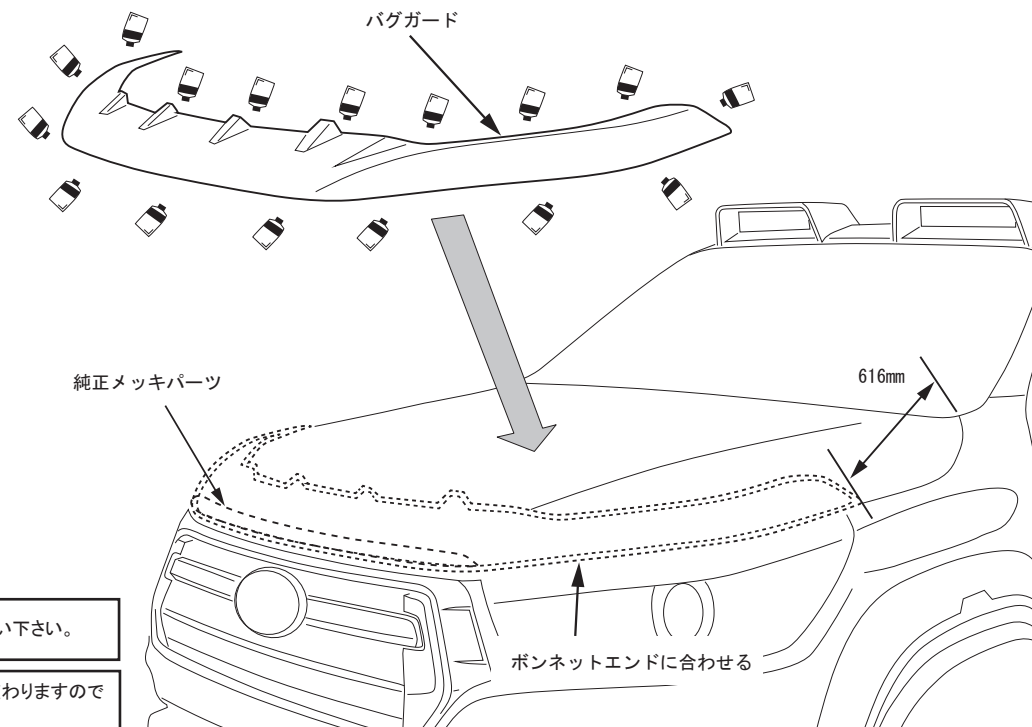
- 6) マーキングした位置に脱脂を充分に行ってボンド(別売)で取り付けして下さい。
- 7) 全体のバランスを見て正確な位置にある事が確認できましたら確実に固定して下さい。
- 8) バグガードが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意

※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

※数値に関しましては車両誤差や採寸方法によって変わりますので参考数値とお考えください

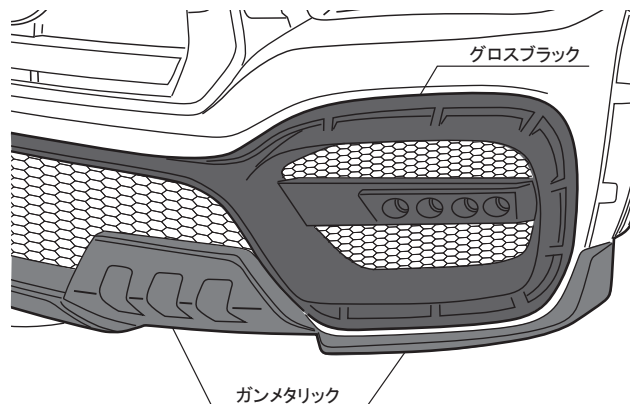


この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はハイラックスに各パーツを塗り分ける場合の要領について記載しております。

塗り分け説明書

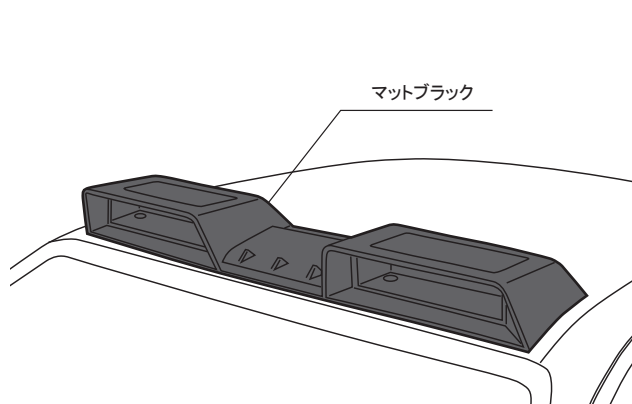
■FRONT BUMPER

デモカー(ボディカラーはマットブラック)は図の様に塗り分けております。
作業内容:(5)



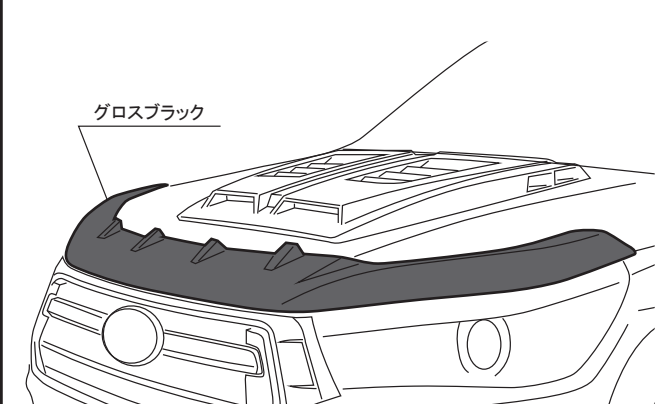
■FRONT ROOF SPOILER

デモカー(ボディカラーはマットブラック)は図の様に塗り分けております。
作業内容:(6)



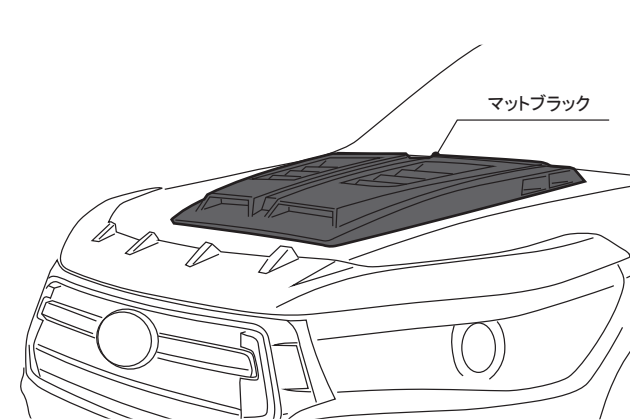
■BUG GUARD

デモカー(ボディカラーはマットブラック)は図の様に塗り分けております。
作業内容:(5)



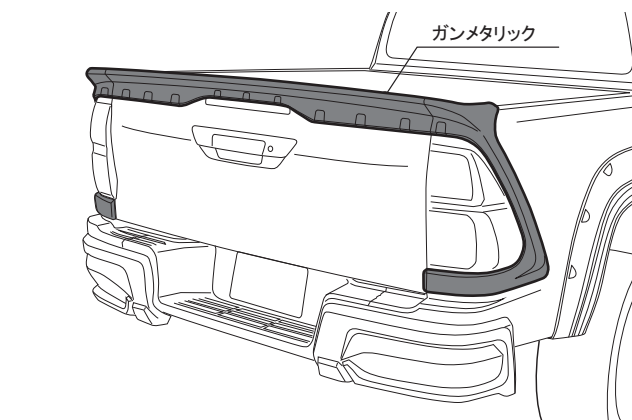
■BONNET SCOOP COVER

デモカー(ボディカラーはマットブラック)は図の様に塗り分けております。
作業内容:(4)



■REAR GATE SPOILER

デモカー(ボディカラーはマットブラック)は図の様に塗り分けております。
作業内容:(4)



■REAR SPATS

デモカー(ボディカラーはマットブラック)は図の様に塗り分けております。
作業内容:(4)

